



# 地域医療連携だより

3号

平成21年10月1日発行  
発行/小林市立病院 地域医療連携室

日頃は当院の診療に対しまして多大なるご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。

まず、平成21年9月19日、20日両日に新病院への移転が大きな障害もなく終了し、同24日より新病院におきまして通常診療が再開できましたことをご報告いたします。移転期間中は、救急患者受け入れ等につきまして関係機関には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを改めてお詫び申し上げます。

さて、新病院では、64列MDCT、MRI、高気圧酸素療法等あらたな治療機器を導入し、西諸地区の中核病院としての責務を果たすべくよりいっそうの努力をして参ります所存ですが、遠隔読影システムの準備遅延やスタッフの不慣れ等もあり、いまだ十分稼働しているとは言い難い状態です。今後、少しずつではありますが日々改善に努めて参りますので今しばらくのご猶予をいただければ幸いです。

重ねて、本年10月より当院内科スタッフが1名減となりますため、内科の外来、入院診療にかなりの影響がおよぶことが予想されます。派遣元の鹿児島大学旧第一内科はもちろんのこと、同旧第二内科、および宮崎大学第一、第二、第三内科へも医師派遣の交渉に臨んでおりますが、医師不足のおり、なかなかその確保に難渋しております。これ以上の内科医減がありますと、当院の内科医療のみならず西諸地区全体の医療全てに甚大な障害がおよび、その崩壊が現実になると推察されます。この前代未聞の危機に対するため、行政も一緒に力をあわせ、さらには医師会の先生方のご協力を賜ればと切に希望いたします。

地域医療連携室長 坪内 斉志

## 各部署紹介

今回は、

**化学療法室**です。

近年の癌化学療法は、患者さまのQOL向上と在院日数の短縮のため、また、その診療加算により、外来での施行が急速に増加しています。

当院では平成18年に外来化学療法室を3床設置し、消化器癌・肺癌・乳癌・悪性リンパ腫等の疾患に対し年間300件超の治療を行っています。

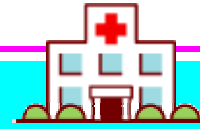
今回の改築により化学療法室を4床に増床し、トイレを室内に設置するなど、その療養環境の改善を行いました。

今後は、泌尿器科疾患の外来化学療法の予定もしており、より一層外来治療体制の充実をめざしております。



# 外来担当医一覧表

平成21年10月現在



休 診

土・日・祝日・年末年始

受付時間

午前8時～11時30分

科	役職	氏名	月	火	水	木	金
循環器内科	院長	野本 浩一	○	○	○	○	○
	医長	川添 晋	○	○	○	○	○
		海江田 智絵	○	○	○	○	○
腫瘍外科	副院長	坪内 斉志		休 診	○	○	
	診療部長	徳田 浩喜	○		○		○
	医長	島名 昭彦			○	○ ☆2	○
	医長	堀 英昭	○		○	○ ☆2	
小児科	医長	柊山 了	○	○	○	○	○
泌尿器科	医長	森 勝久	○		○	休 診	○
		川平 秀一郎		○			
整形外科	医長	中村 憲一	○	○	○ ☆1	○	○
		川上 広高	○	○	○ ☆1	○	○

備考 ☆1・・・水曜日の整形外科外来は**午前10時**までの受付となっています。

☆2・・・木曜日の消化器外科・腫瘍外科外来の島名・堀は**午前10時**までの受付となっています。

午後からは全科休診となっておりますので、急患の場合は電話にてお問合せください。

## ★ 医師異動のお知らせ ★

9月末退職 内科医

尾辻 秀章

10月新任医師 整形外科医

川上 広高

(かわかみ ひろたか)

整形外科医

有馬 正彦

## 編集後記

今月で当院に地域医療連携室を立ち上げて、早いもので1年を迎えます。今まで、事務室の隅っこで活動しておりましたが、新病院へ移転と同時に、正面玄関から入ってすぐ右側に『地域医療連携室』ができました。

当院へお越しの際は、お声をお掛けください。

なお、第2回症例検討会を予定しております。後日、改めてご案内をお送りいたしますので、多数のご参加をお待ちしております。

事務職員 福元育子



ご意見・お問い合わせ

小林市立病院 地域医療連携室

TEL : 0984-23-8225 (直通)

FAX : 0984-23-8226 (専用)

E-mail : k\_hosp4@city.kobayashi.lg.jp